

個人投資家の皆様へ

会社説明会

2024年7月20日



証券コード 3023

ラサ商事株式会社

<https://www.rasaco.co.jp/>

目次

- 【第1部】 当社グループの概要
- 【第2部】 事業の概要・特徴
- 【第3部】 当社グループの強み
- 【第4部】 当社グループの成長戦略
- 【第5部】 配当、株価など
- 【第6部】 資料編

【第1部】 当社グループの概要



ラサ商事株式会社

1. 社名の由来



ラサ商事株式会社

- 沖縄県に属する「沖大東島」の通称「**ラサ島**」に由来
- このラサ島でリン鉱石を採掘したのが、ラサ工業(株)



当社設立(1939年)~

【当初】

- ラサ工業(株) (東証プライム、証券コード4022) の商社部門を分離独立して設立

【現在】

- 現在は**独立系商社**として発展
- ラサ工業(株)とは、**建設機械等において良好な取引関係を継続**
(シールド掘進機等)

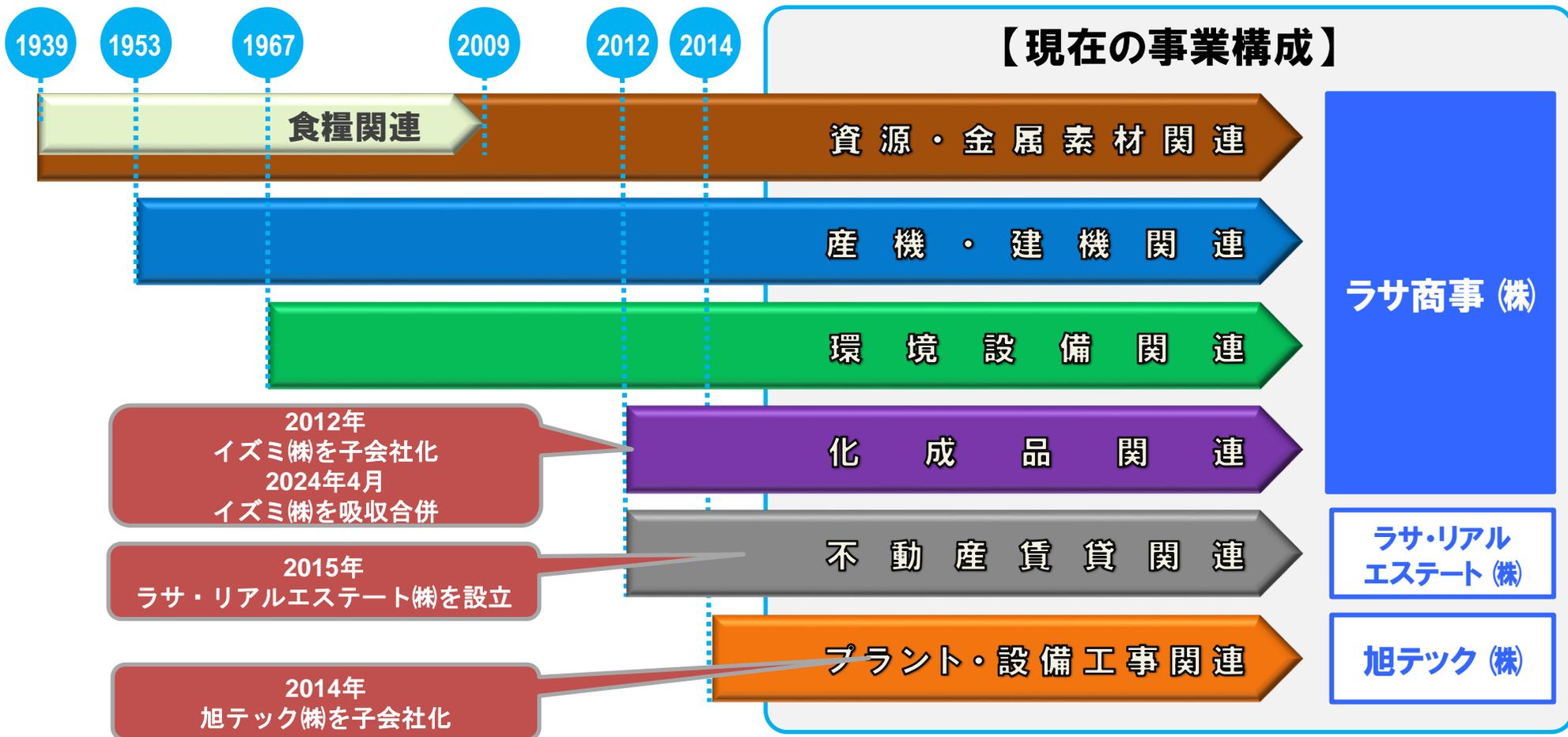


(“ラサ”はラテン語系で「平ら」を意味する)

2. 事業の変遷（事業拡大の推移）

創業85周年を迎えた独自性の高い技術商社。

2012年以降、M&Aなどによる積極的な成長戦略を推進し、現在、6つの事業を展開。



【第2部】 事業の概要・特徴



ラサ商事株式会社

1. 資源・金属素材関連事業の特徴

① ジルコンサンド 国内No.1サプライヤー



▲ 鉱山(オーストラリア)

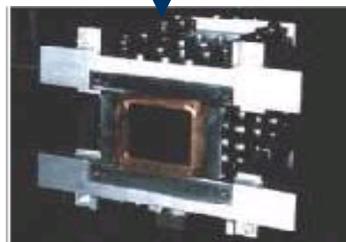


▲ 結晶
(拡大写真)

- ジルコンサンドの産地は世界的に限定的
→生産量世界第1位のアイルカ社(オーストラリア)との間で、国内における総販売代理店契約
- 国内販売シェア50%超



耐火材



铸造用鑄型



シリコンウエハーの研磨材料



セラミックの釉薬

2. 産機・建機関連事業の特徴

国内シェアNo.1を争う「スラリーポンプ」分野を構築

～全国をカバーする技術サポート体制により、お客様との強固な信頼関係を構築～



ワーマンポンプ



ヒドロスタル
ポンプ



ヒドロスタル
水中ポンプ
(BCP対応)



フェルバダイア
フラムポンプ
ピストンポンプ



多目的可搬式
エンジンポンプユニット
SUPER BETSY
(BCP対応)

メンテナンス性に優れ、
耐腐食・耐磨耗ポンプで業界トップクラス

材質の交換により様々な液体に対応

主な納入実績

N製鉄	約1,000台
S金属鉱山	約1,000台
J製鉄	約500台
T社(電機)	約500台



フツマイスター
ピストンポンプ



URACA高圧プランジャーポンプ

* スラリーポンプ: 固形物が混ざった液体を送ることができる高耐性の特殊ポンプ

3. 環境設備関連事業の特徴

「水砕スラグ製造設備」のパイオニア、実績と経験は業界随一

1967年に世界で初めて水砕スラグ製造設備のクローズド・システムを開発



4. 化成品関連事業の特徴

●幅広い業界に多種多様な化学製品を供給

【主な取扱品目】

- **プラスチック**
(合成樹脂、樹脂添加剤)
- **シート・フィルム・テープ**
(各種樹脂フィルム、金属箔、ほか)
- **各種加工製品**
(押出製品、射出製品、ほか)
- **油脂・ケミカル**
(ケミカル、その他化学品)



自動車分野
建材分野
電気・電子分野
など

5. プラント・設備工事関連事業の特徴

ATC 旭テック株式会社

京葉臨海コンビナートの大手顧客企業が展開する
プラントを主力マーケットとする技術系企業



【工事】

- 各種プラント建設工事の設計・施工、メンテナンス工事
⇒ 石油精製・化学・食品・薬品・半導体など
- 空調など配管工事の設計・施工、メンテナンス工事 など

【工場加工】

- プラント・設備など各種配管のプレハブ加工
- 各種鋼材品・製缶品の工場加工 など

【主な特徴】

大手中心の
顧客基盤
(安定受注)

京葉臨海
コンビナート
約50社と取引

元請比率
50%前後

大手
ポンプメーカー
の認定工場



本社・袖ヶ浦第1工場、第2工場
(敷地面積各々6,000坪×2)

6. 不動産賃貸関連事業の特徴

不動産賃貸事業の有効かつ効率的な展開を図り、収益に貢献

2021年3月期以降、東京都と埼玉県に所有不動産を集約、効率的に管理

【主な賃貸不動産】



【第3部】 当社グループの強み



ラサ商事株式会社

1. ラサ商事株式会社の強み

① ニッチ市場における“トップシェア”を構築

② 「商社の枠組み」を超えた技術・ノウハウ

**③ 設計・施工からメンテナンスまで
一貫した対応が可能な技術力**

④ 充実した社員教育

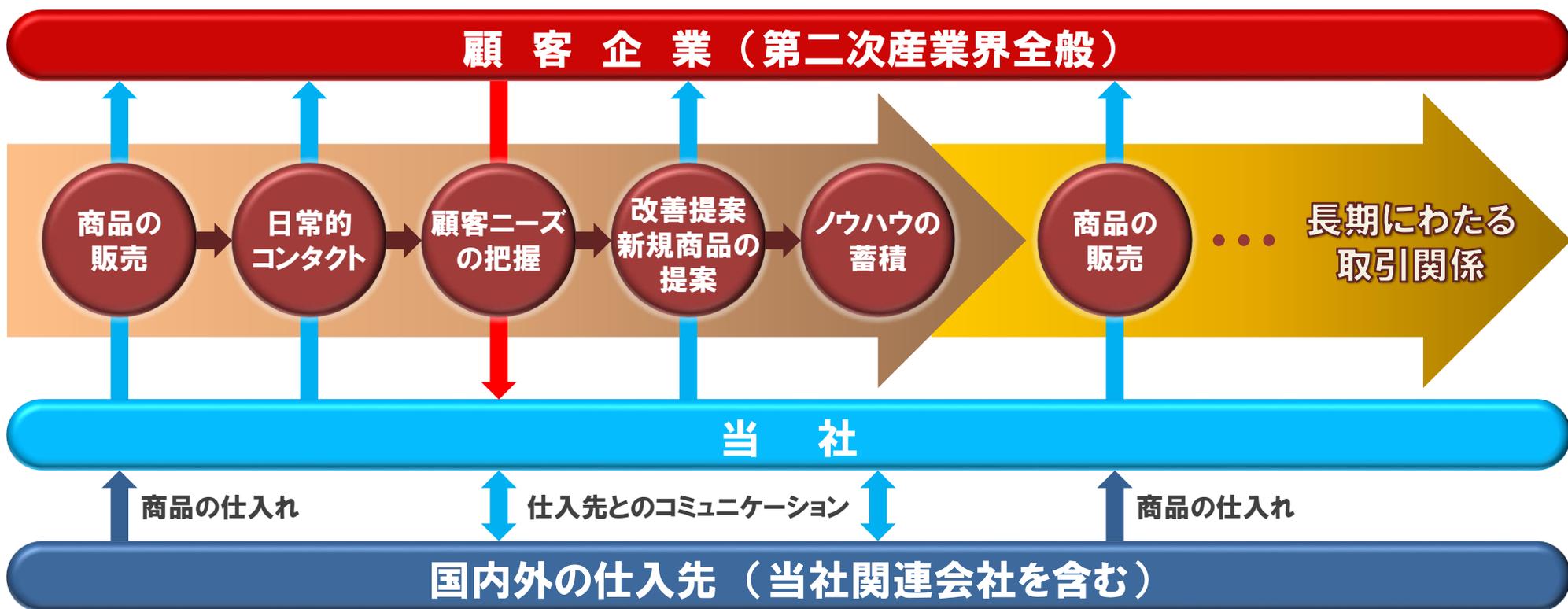
⑤ 健全な財務体質

2. 強み① ニッチ市場におけるトップシェアを構築



2. 強み② 「商社の枠組み」を超えた技術・ノウハウ

提案型営業力



2. 強み③ 一貫した対応が可能な技術力

技術商社

～設計・施工からメンテナンスまで一貫対応～

“非”汎用品を中心とした商品展開

導入時の設置、運用時の保守・メンテ・修理など
適時的確なサポートが不可欠

人材 + ノウハウ + ネットワーク を独自に構築

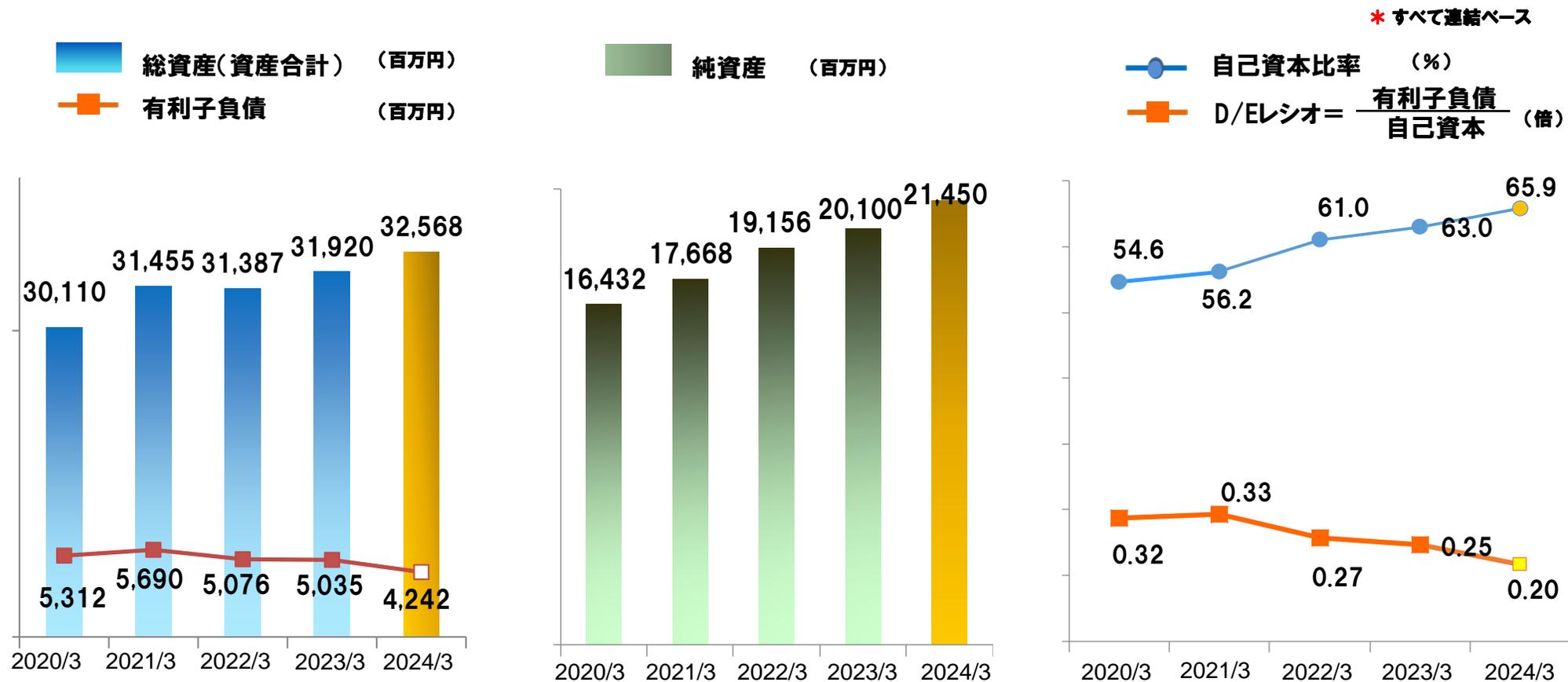
旭テック(株)が加わったことで、この強みが更に強化

2. 強み④ 充実した社員教育

毎年数名の若手社員をドイツ、スイス、オーストラリアを中心に海外研修に派遣



2. 強み⑤ 健全な財務体質



将来の成長に向けた設備投資やM&Aなどを
適時的確に実施していくことができる盤石の財務基盤

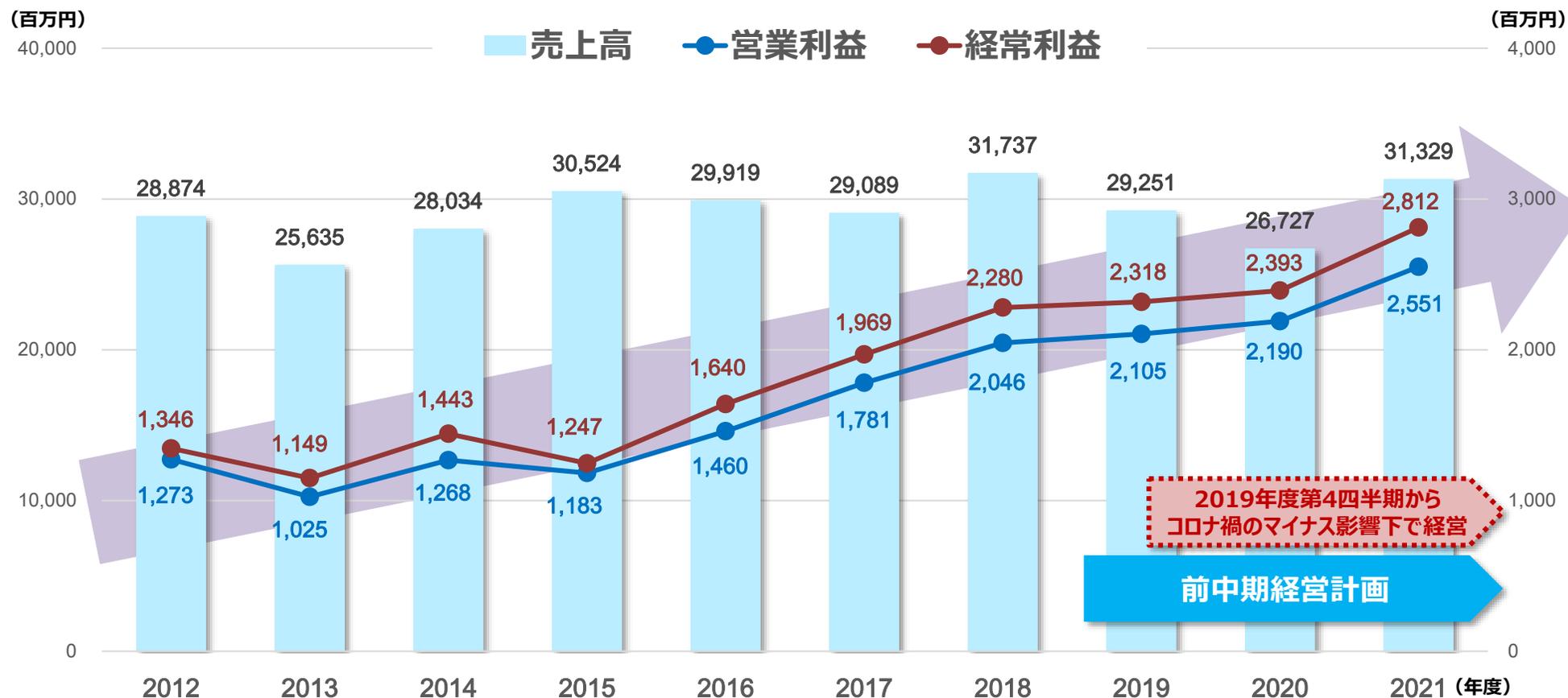
【第4部】 当社グループの成長戦略



ラサ商事株式会社

1. 前中期経営計画までの評価

持続的な経営基盤強化の取り組みにより、長期的な高収益化トレンドが着実に進展



2. 現中期経営計画

2022年度

2023年度

2024年度

現中期経営計画

“Resilience” Rasa 2024

～再生から飛躍へ～

グループ・ガバナンスの再構築から“再生”を始動させ、
社会インフラを支える付加価値創出企業としての
新たな“飛躍”を目指す

3. 企業理念と長期ビジョン

持続可能な社会の実現への寄与と、グループ全体の持続的な成長を同時に目指すべく、長期ビジョンを策定しました。

企業理念

世界に通用する一流技術商品と有用な価値ある資源を国内外に販売し、豊かな社会に貢献する



長期ビジョン (10年後の目指す姿)

専門商社の枠組みを超えて、**社会のインフラを支える付加価値創出企業へ**

4. 現中期経営計画 重点施策

中期経営計画

“Resilience” Rasa 2024 ～再生から飛躍へ～

グループ・ガバナンスの再構築から
“再生”を始動させ、社会インフラを支える
付加価値創出企業としての
新たな“飛躍”を目指してまいります。

重点施策 1

【グループガバナンスの確立】

旭テック(株)

- ・ 2022年10月に新基幹システムの運用を開始
- ・ 新人事制度の構築が完了し、2023年4月より新制度での人事評価、給与制度を開始
- ・ 社員教育の充実を図りながら経営基盤を強化

イズミ(株)

- ・ 2024年4月にイズミ(株)を吸収合併

重点施策 2

【グループの連携強化によるシナジーの追求】

- ・ マネジメント層および現場人財のグループ内人事による連携強化
- ・ グループ間で、資格を持つ社員を講師とした講習の実施
- ・ 共同営業による受注強化

重点施策 3

【既存事業の収益基盤強化と新規事業機会の獲得】

産機・建機関連

- ・ 主力ポンプ効率の改善
- ・ 食品業界開拓を目的に業界団体加盟
- ・ 下水道BCPにおいて、津波、高潮、豪雨等への自然災害対策として「SUPER BETSY」の供給
- ・ 工場排水設備の点検・改修・更新に使用される仮設水処理設備のレンタルや販売を強化

事業を通じたサステナビリティへの取り組み

社会にとっての重要度とラサ商事グループにとっての重要度がともに高い内容をマテリアリティ  と設定し、具体的な課題と、その取り組みを明確にしました。

課題および取り組みはサステナビリティ委員会で進捗のモニタリングを行ってまいります。

	課題	取り組み	関連するSDGs
	脱炭素社会と環境保全への貢献 クリーンエネルギーへの貢献 温室効果ガス発生の抑制 環境活動に対する貢献	① バイオガス、水力、地熱発電向けポンプ市場の開拓 ② 太陽光発電の継続利用及び新規導入の検討 ③ カーボンニュートラル対応商品の開拓 ④ 自然環境保護、水衛生環境改善、感染予防の貢献 2023年3月TCFD賛同表明 2023年CDPIにおいてBスコア(8段階のうち3番目)	     
	組織と人材の活性化 女性が活躍する機会の拡大 働く環境の向上 安全対策レベルの引上げ	⑤ 女性活躍推進法に基づく女性の積極的採用と 営業職での育成強化 ⑥ オンライン営業やリモートワークなど 新たな働き方の模索 ⑦ 安全対策情報のグループ共有	 
	グループガバナンスの確立 グループ企業の内部統制再構築 正確な統制状況の把握	⑧ 子会社を含め、内部統制の見直しを実施 ⑨ 継続的なモニタリングと社員研修の実施	

5. 経営目標と経営指標(連結)

(単位：百万円)

	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (目標)	
経営目標 (連結)	売上高	31,329	29,656	27,916	32,000
	営業利益	2,551	2,853	2,497	2,300
	経常利益	2,812	2,984	2,816	2,500
	親会社に 帰属する 当期純利益	2,014	2,114	1,997	1,800
目標とする 経営指標 (連結)	ROE (自己資本 当期純利益率)	10.9%	10.8%	9.6%	9%以上
	売上高営業利益率	8.1%	9.6%	8.9%	6%以上
	自己資本比率	61.0%	63.0%	65.9%	50%以上

【2024年度の利益目標が2021年度実績を下回る計画となっている理由】

プラント設備・工事関連事業において、組織の整備、ガバナンスの確立のために、人材やシステムなどへの投資に注力する計画となっていることに加え、建設資材の高騰、資材不足による工期延長などが少なからず業績に影響することが見込まれるため

6. 財務方針

投資方針

財務の健全性に配慮しつつ、企業価値向上に資するM&A案件があれば、機動的に対処するとともに、将来を見据えた能力増強や業務効率化に資する投資も継続して行う。

* 本中期経営計画には新たなM & Aによる売上や収益への寄与は織り込んでおりません。

配当方針

株主様への利益還元については、重要な経営課題との認識のもと、安定配当を基本方針とする。

配当性向の
基準引き上げ

【従来】
30%前後



【2022年度～】
40%前後

【第5部】 配当、株価など



ラサ商事株式会社

1. 配当について ①配当方針

配当方針

安定配当



配当性向
40%前後
の維持



年2回
(中間+期末)

当期の 配当予想 (1株当たり)

2025年3月期予想 68円 (前期と同額)

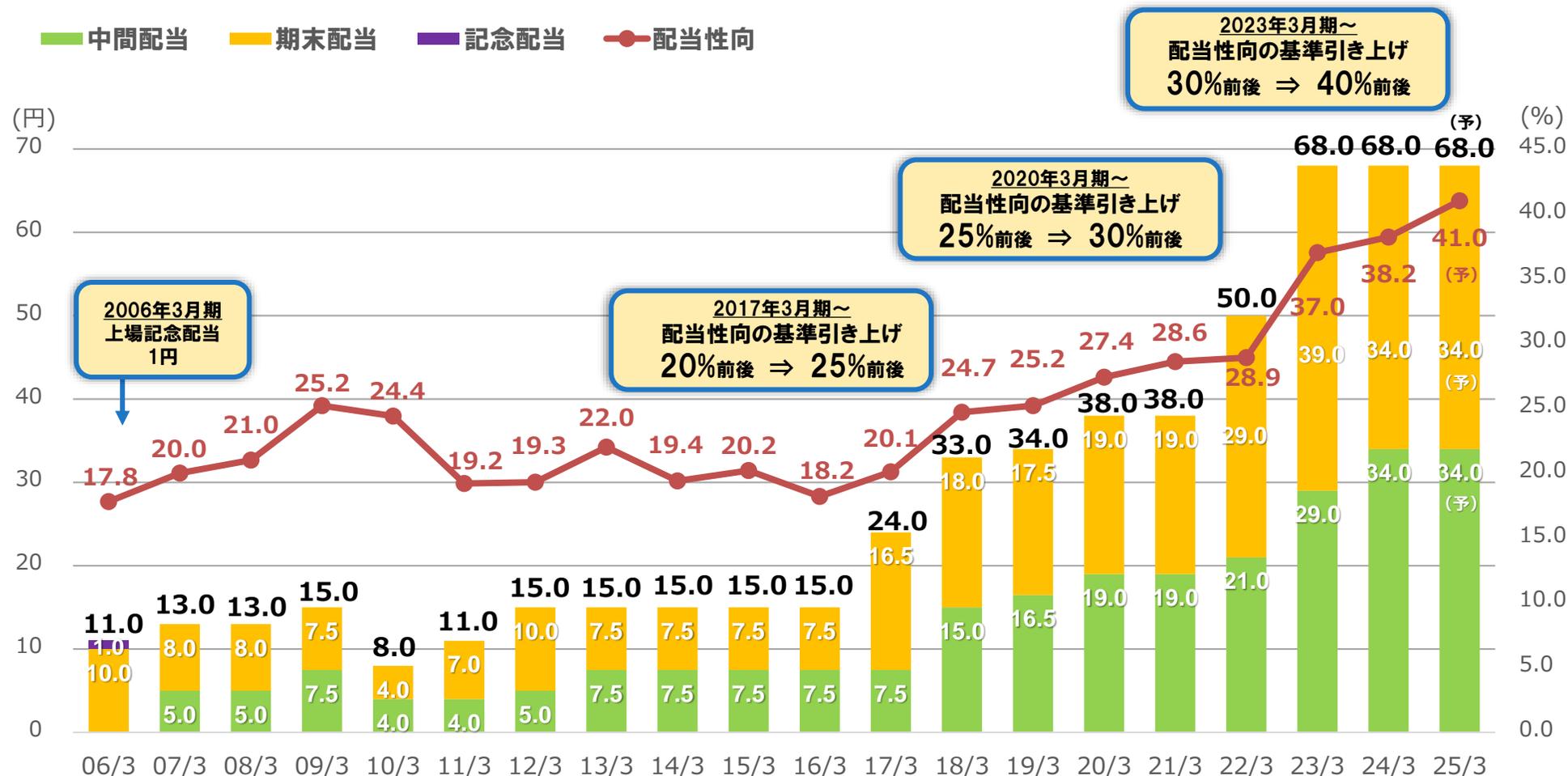
【中間】34.00円
(予想)



【期末】34.00円
(予想)

1. 配当について ②これまでの配当実績

上場以来、安定配当を継続するなか、2023年3月期からは中期経営計画の方針として配当方針を見直し株主価値の極大化に努めることとし、増配基調を持続



2. 株価の推移

銘柄コード 3023

株価 (2024年6月28日終値)

1,814円

配当利回り

3.75%、PBR 0.95倍、PER 10.2倍

100株単位、購入代金 181,400円



● 注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

● IRに関する問い合わせ先

ラサ商事株式会社 経営企画室

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目11番5号 RASA日本橋ビルディング

TEL : 03-3668-8232

URL : <https://www.rasaco.co.jp/> *「お問い合わせ」をクリックしてください。



【第6部】 資料編



ラサ商事株式会社

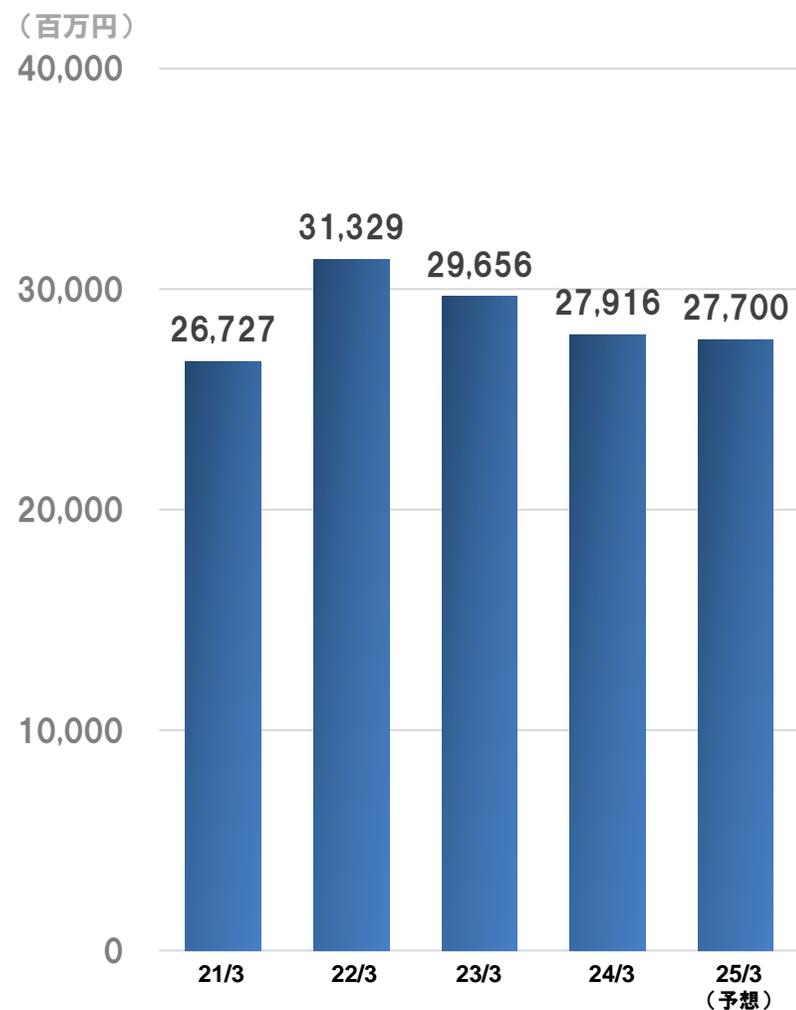
1. 業績動向

(単位:百万円・%)

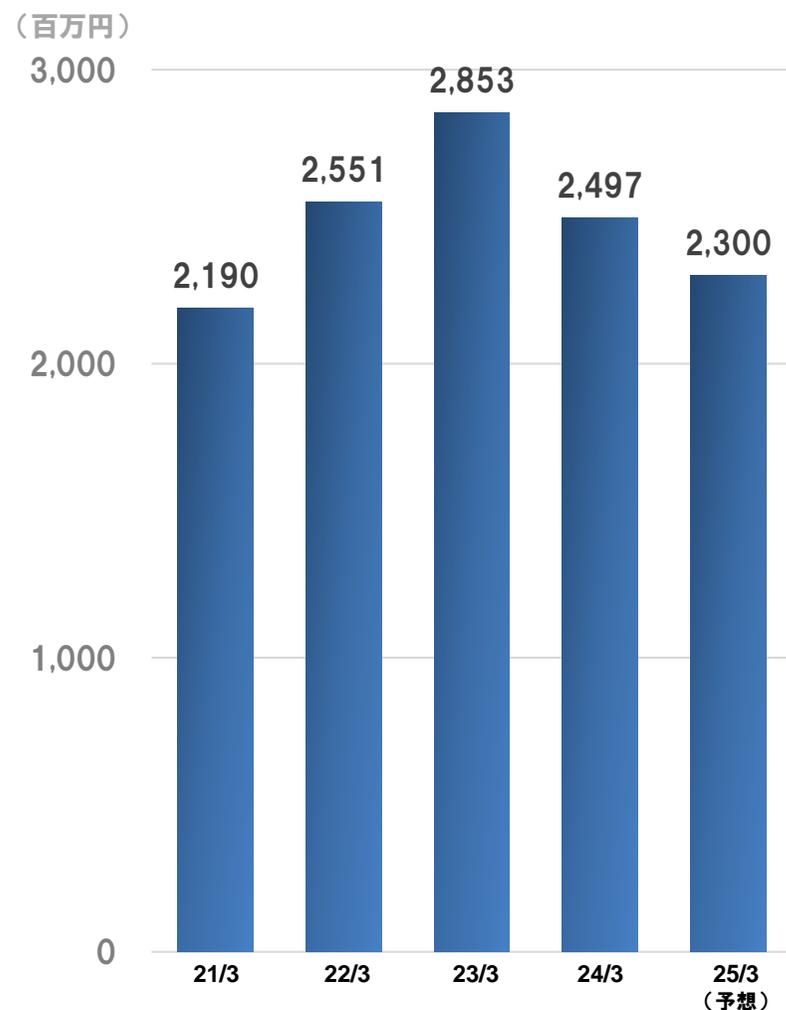
	2023年3月期		2024年3月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	29,656	100.0	27,916	100.0	▲1,739	▲5.9
資源・金属素材関連	8,249	27.8	6,441	23.1	▲1,807	▲21.9
産機・建機関連	8,987	30.3	10,326	37.0	1,339	14.9
環境設備関連	1,800	6.1	1,910	6.8	110	6.1
プラント・設備工事関連	3,459	11.7	2,821	10.1	▲638	▲18.5
化成品関連	6,912	23.3	6,168	22.1	▲744	▲10.8
不動産賃貸関連	370	1.2	371	1.3	1	0.3
セグメント間調整額	▲122	▲0.4	▲123	▲0.4	▲1	0.8
売上総利益	7,006	23.6	6,620	23.7	▲385	▲5.5
販売費及び一般管理費	4,152	14.0	4,123	14.8	▲29	▲0.7
営業利益	2,853	9.6	2,497	8.9	▲355	▲12.5
営業外収支	130	0.4	318	1.1	187	143.9
経常利益	2,984	10.1	2,816	10.1	▲168	▲5.6
特別利益	-	-	33	0.1	33	-
特別損失	0	0.0	7	0.0	7	-
税引前当期利益	2,984	10.1	2,842	10.2	▲141	▲4.7
当期純利益	2,114	7.1	1,997	7.2	▲116	▲5.5
1株当り当期純利益(円)	183.97		177.97		▲6.0	
1株当り配当金(円)	68		68		-	
配当性向(%)	37.0		38.2		1.2	

2. 収益の状況 1/2

売上高

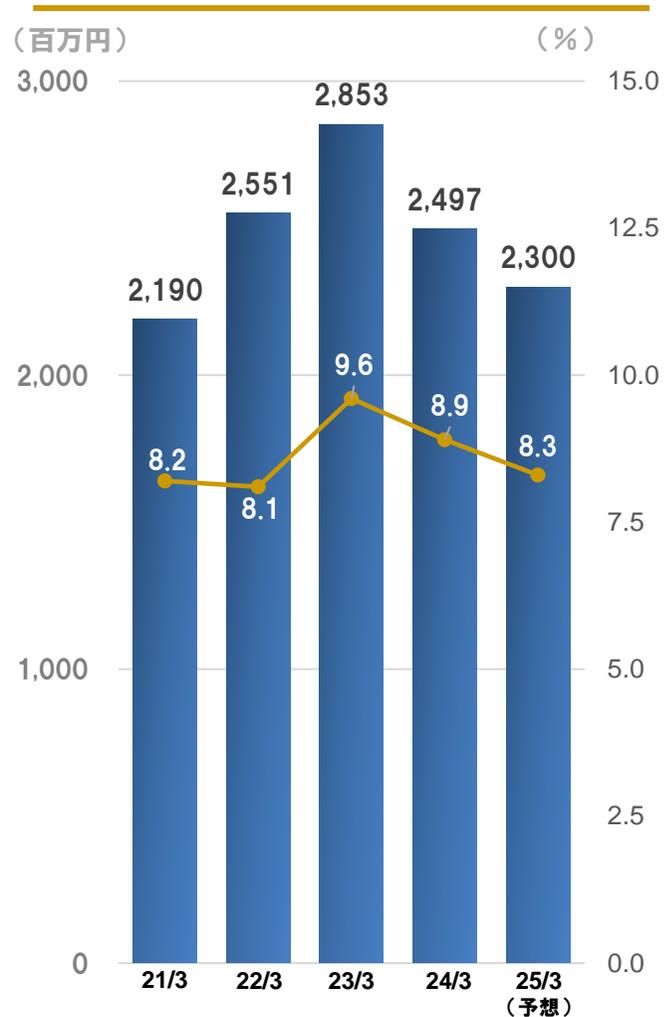


営業利益

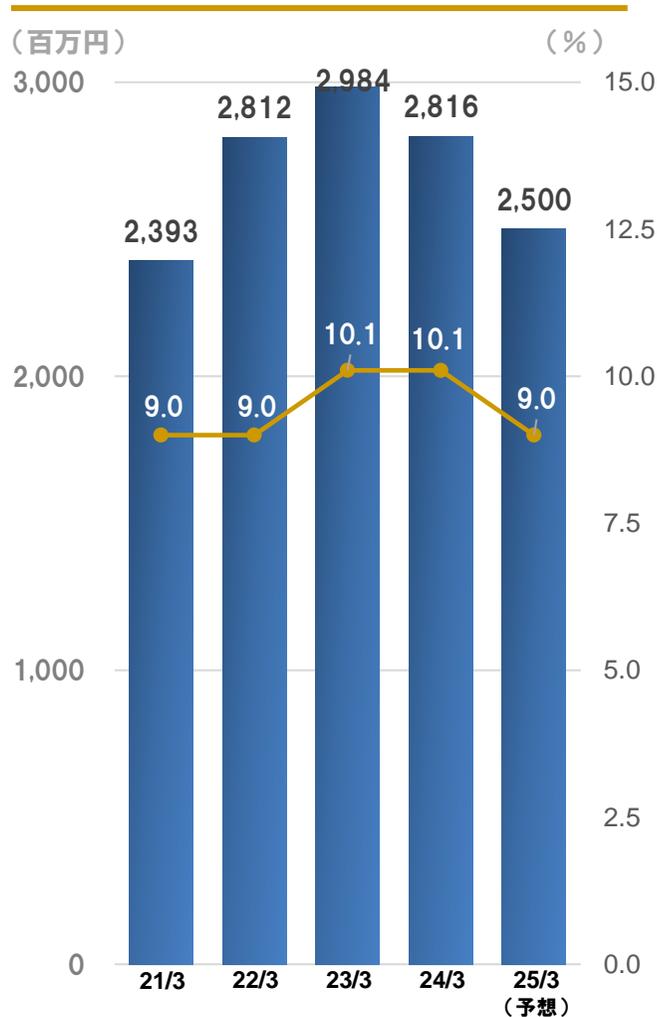


2. 収益の状況 2/2

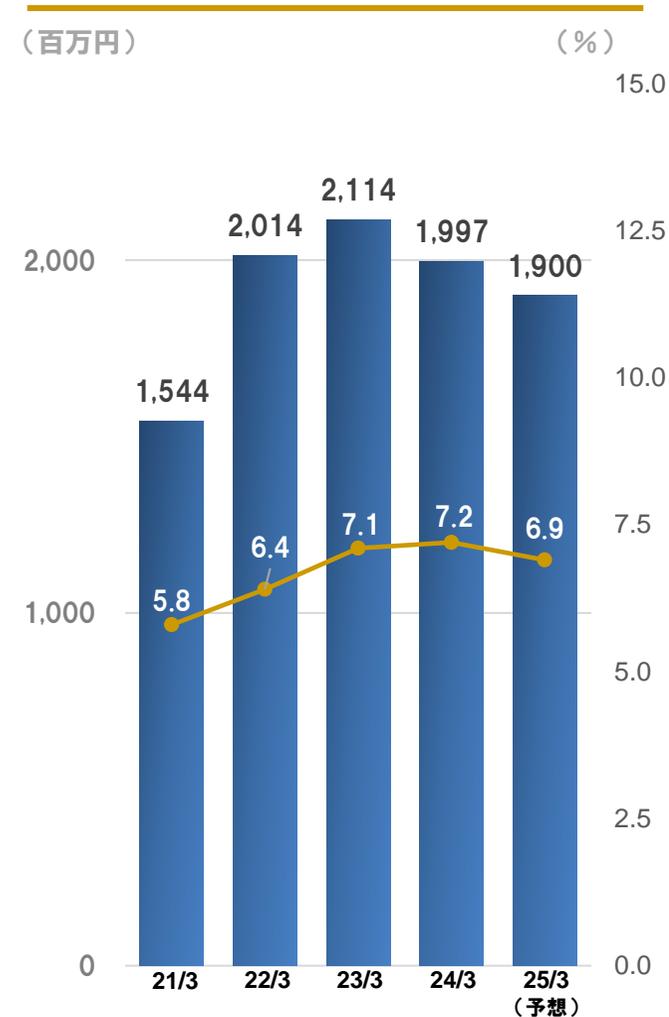
営業利益／営業利益率



経常利益／経常利益率

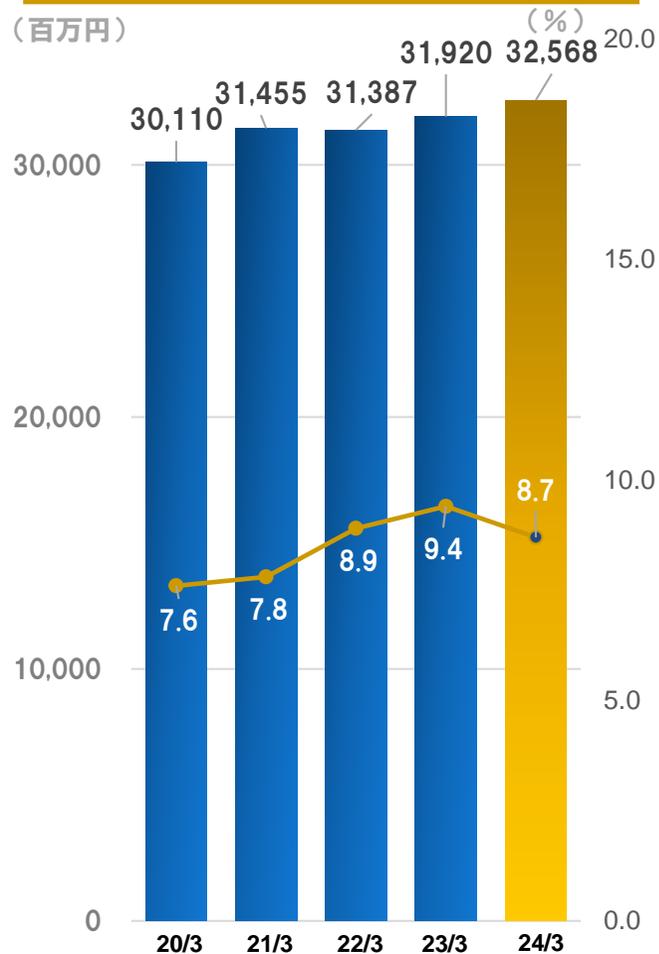


当期純利益／当期純利益率

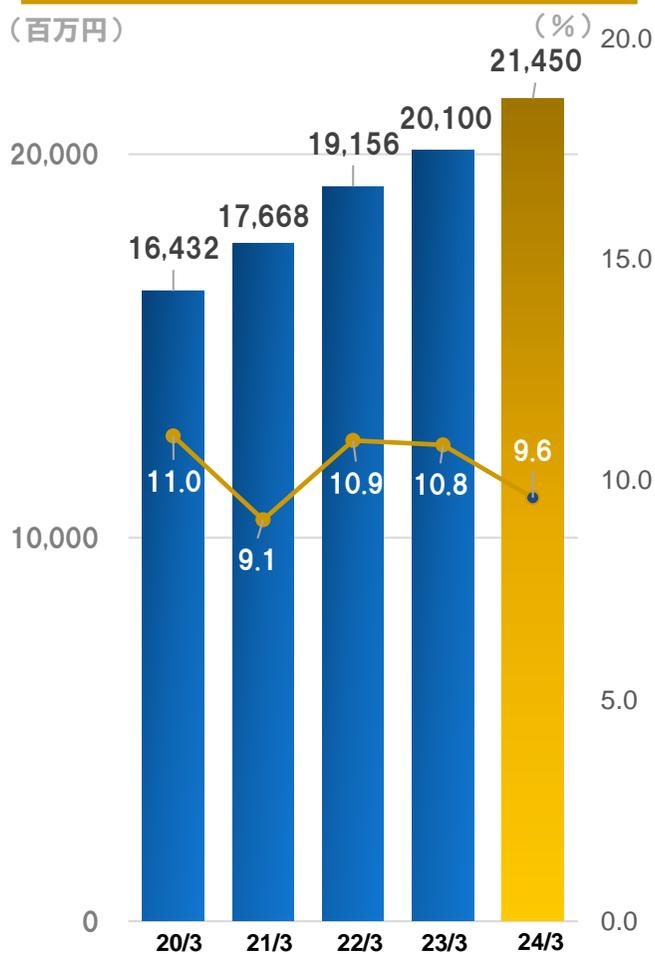


3. 財務の状況

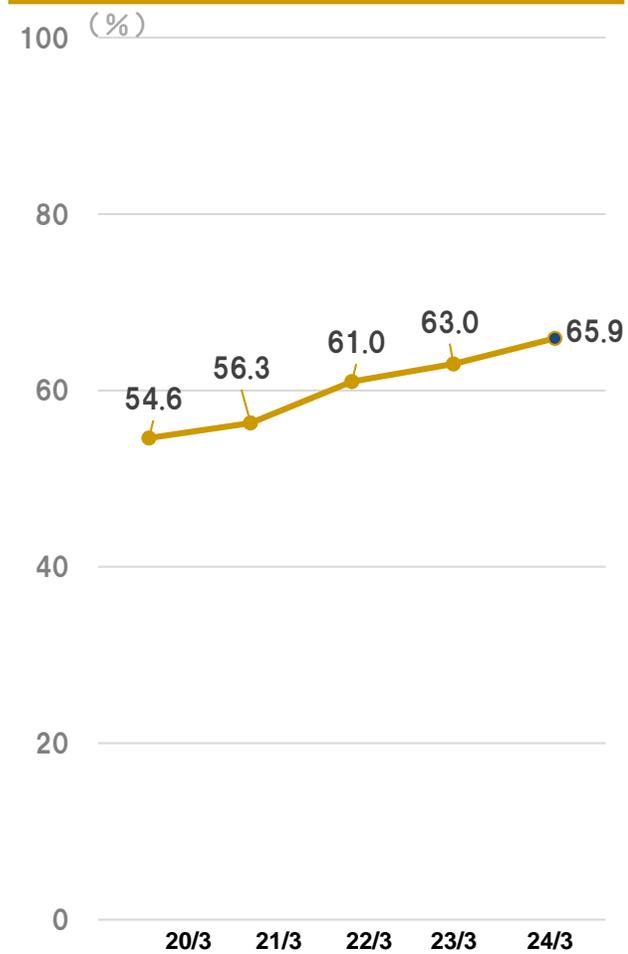
総資産／ROA



純資産／ROE



自己資本比率



4. 関連用語集 ①資源・金属素材関連

用語	内容
ジルコンサンド	オーストラリア、南アフリカが2大生産地である天然鉍産物。 「融点が高い」「比重が大きい」「硬い」などの特性を活用し、 耐火材、鑄造用部材、セラミックス製品原料、半導体業界でのシリコンウエハーの研磨材や、 電子材料等など産業界において幅広く使用されている。
ジルコニア	ジルコンサンドを電気炉で熔融し、酸化ジルコニウムを98%以上にした製品。 「融点が高い」「強度が大きい」「化学的に中性で安定している」などの特徴がある。 自動車や電車の車両のブレーキ材料、光学レンズ研磨材など幅広く使用されている。

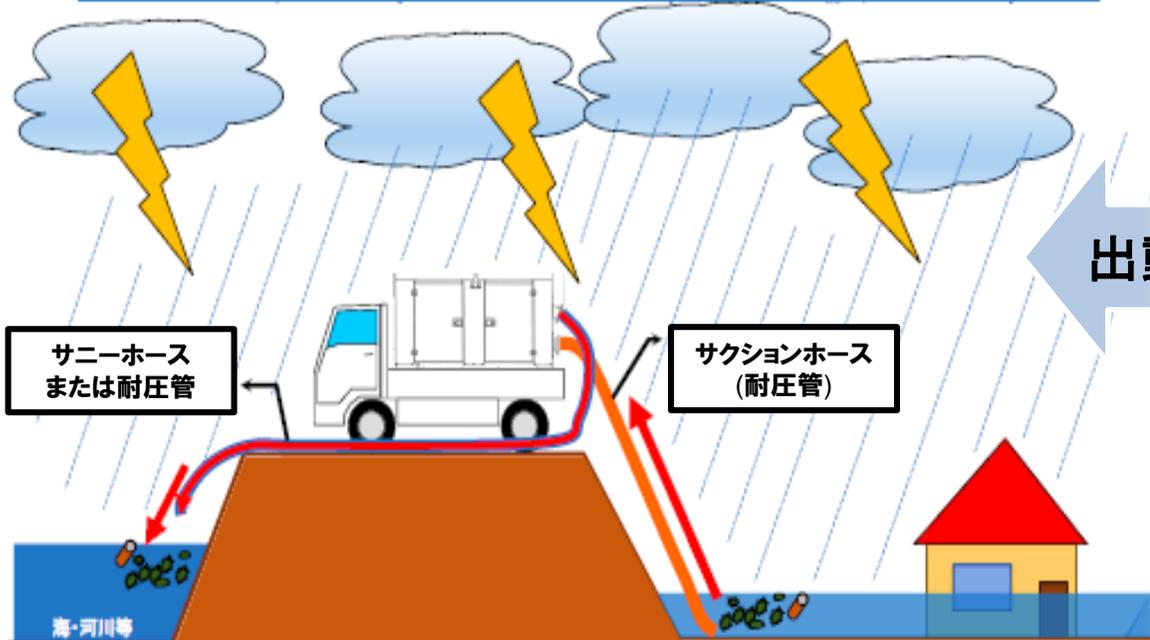
4. 関連用語集 ②産機・建機関連

用語	内容
スラリーポンプ	固形物を含む液体の混濁液(スラリー液)を送るポンプ。
ワーマンポンプ	オーストラリアのワーマン社で開発されたポンプ。 液体の性状に合わせ接液部の材質をゴム、金属の組合せに変更できる高機能なポンプ。 磨耗性や腐食性のある液体や強酸・強アルカリスラリー液を送ることが出来る。 また磨耗した接液部を交換することで半永久的に使用することができるという特徴を持つ。 化学、排水処理、製鉄、非鉄金属、発電所、鋳業、精錬、製紙、窯業、食品、上下水道等多岐に渡る分野で使用されている。
ヒドロスタルポンプ	スイスのヒドロスタル社で開発されたポンプ。 もともとは水産業で魚を傷つけずにポンプ搬送することを目的に開発されたもので、 その特徴から壊れやすい固形物の非破壊流送や、長い繊維状のものを閉塞させることなく送液することができる。この特徴を生かして、下水処理場、し尿処理場を主として、 製紙(湿式不織布)、食品、化学等で幅広く使用されている。
シールド掘進機	地下鉄や下水道などのトンネルの掘削に使用される機械。 当社の建設機械における主力商品で、当社は下水管やケーブル管理設用の比較的小さな口径の製品をインフラ整備用に納入している。

4. 関連用語集 ②産機・建機関連

用語	内容
BETSY	「 B ifunctional E fficient T ransfer-pump S ystem」の略。 複数の機能を有する効率的な移送ポンプシステムで、緊急排水ポンプ、災害用ポンプ、仮設ポンプのほかさまざまな用途・シチュエーションで大活躍する可搬式ポンプユニット。

ゲリラ豪雨等による洪水時の仮設排水例



4. 関連用語集 ③環境設備関連

用語	内容
水砕スラグ製造設備	<p>製鉄所の高炉の付帯設備。 製鉄業界では「ラサ・システム」として世界的に知られている。 鉄製造過程で発生する副産物の「熔融スラグ」を、セメント原料などとして再利用できるように高圧水で急冷・粒状化する設備で、製鉄所においては不可欠な設備となっている。</p>

4. 関連用語集 ④プラント・設備工事関連

用語	内容
回転機	電動機・タービンなどのように、軸を中心として回転する機械の総称。往復型機械に対していわれる。